

## 浮遊酢酸除去評価試験

## 目的

試験品によって200L空間の酢酸に対する除去効果を評価する。

## 試験方法

- ①試験機関：株式会社フジコー技術開発センター
- ②識別番号：—
- ③試験種類：吸着
- ④対象分類：におい成分
- ⑤試験対象：酢酸
- ⑥試験品：消臭除菌グッズ：KA-F01（キラ・エアー）
- ⑦試験条件：チャンバー容積（200L）  
：作用時間（5分、10分、20分、30分、60分、90分、120分、150分、180分、210分、240分）
- ⑧試験方法：200L試験空間内でキラ・エアーを稼働し経過時間ごとに酢酸濃度を測定

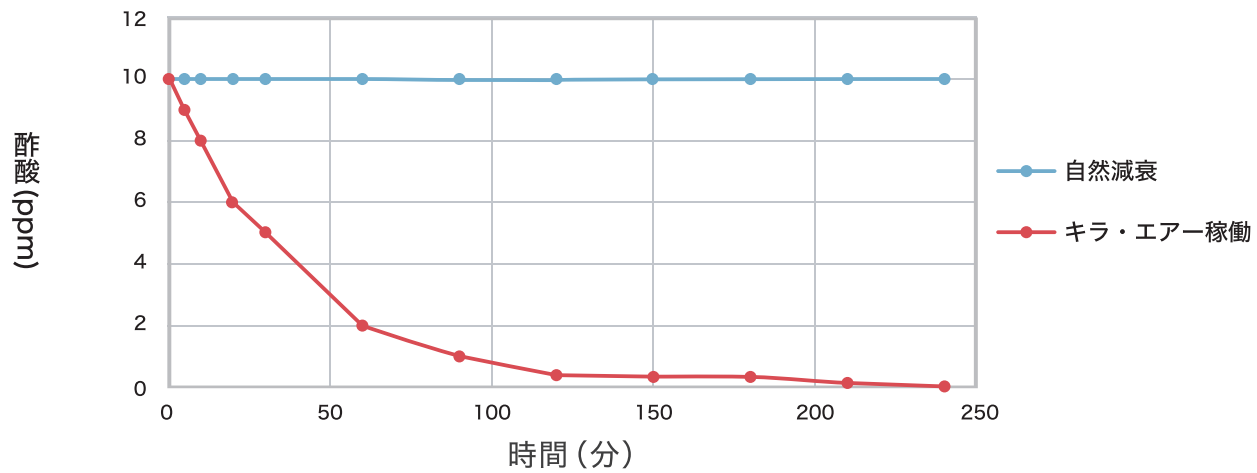
## 試験結果

KA-F01による経過時間ごとの酢酸濃度を示した。

経過時間ごとの酢酸濃度

単位：ppm

	0分	5分	10分	20分	30分
自然減衰	10	10	10	10	10
	60分	90分	120分	150分	180分
	10	10	10	10	10
	210分	240分	—	—	—
	10	10	—	—	—
	0分	5分	10分	20分	30分
キラ・エアーを稼働	10	9	8	6	5
	60分	90分	120分	150分	180分
	2	1	0.5	0.5	0.5
	210分	240分	—	—	—
	0.125	0	—	—	—



自然減衰は240分後に10ppmと初期濃度と変わらないのに対し、キラ・エアを稼働させた場合は240分後に酢酸は0ppmとなったことを確認した。

減少率が90%となる時間は60分後であった。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。